

# 募集 助成団体！地域の絆

連合の組合員およびその家族、OB（家族を含む）が運営に参加しているNGO・NPOを推薦してください。

**連合 愛のカンパ** 募集3月31日(金)まで

連合・愛のカンパへは毎年約1億円を超えるカンパ金が寄せられています。カンパ金を各団体・組織へ寄贈することで、ハンディキャップを持つ人たち、大規模災害の被災者といった援助を必要とする多くの人々を支援しています。

本年も産別や地協が日常的に連携している団体や、連合の組合員およびその家族、OBが運営している団体を募集します。推薦いただいた団体は連合群馬で選考の上、連合本部へ推薦申請いたします。

**連合群馬 愛のカンパ** 募集6月23日(金)まで

連合群馬・愛のカンパへ寄せられた善意を、地協に協力実績があり、県内に活動拠点がある社会貢献活動（NPO・NGO・ボランティア団体）を展開している団体へ寄贈します。助成は年度ごとに1回、計3回までです。活動概要・決算書を添付していただき、選考を決定します。上限は20万円です。

皆さんの善意を形に…  
カンパ、助成団体推薦へのご協力よろしくお願ひします。



## 前橋市議会議員選挙 推薦候補者全員当選

2月12日に投開票された前橋市議会議員選挙は、定数38に対して45名が立候補する中、連合群馬組織内候補者5名は、推薦組織や前橋地協を中心に、連携する組織や近隣地協の協力により、見事当選を果たすことができました。

ご理解とご協力に感謝申し上げます。

ほその 勝昭	【自動車総連】	2,245	当選
みつもり 和也	【自治労】	3,409	当選
みやた 和夫	【情報労連】	2,397	当選
つのだ 修一	【電力総連】	2,198.493	当選
藤江 あきら	【国公総連・日教組】	2,580.361	当選

## 連合群馬議員懇主催 群馬県予算学習会

2月15日、群馬県庁議会庁舎で、議員懇主催「群馬県予算学習会」が開催され、議員懇会員・産別・地協役員など参加しました。『ぐんまの未来創生予算』と銘打ち、「厳しい財政状況にあっても、人づくりをはじめとした未来への投資を着実に進め、群馬らしさを活かした豊かな社会の実現に向けた予算を編成した」と予算のポイントを抜粋し説明を受けたのち、活発な意見交換を行いました。

これから始まる、県および市町村での2月3月（予算議会）に向け、各議会での活発な論議を行い、「すべての県民が安心して暮らせる地域社会の実現」に向け取り組みを行います。



# 衆議院議員 宮崎タケシのマジメひとすじ

通常国会は1月20日に開幕し、今は一年間で最大のヤマ場である新年度予算審議のまっただ中です。

私こと宮崎岳志は2月3日、予算委員会の冒頭に行われる基本的審議に登壇し、安倍晋三総理らへの質疑を行いました。二期目となり在職五年を超えましたが、総理大臣への質疑は初当選以来初めてです。



質疑では、まず文科省の天下り問題を取り上げ、天下りの大学教授が極めて少ない授業しか担当していないことなどを明らかにして、予算と権限を利用した霞ヶ関による「大学支配」の打破を訴えました。

また、日本とEUの経済連携協定（EPA）についても質疑。地元群馬の農業を念頭に「酪農・畜産分野ではTPP

以上の打撃になる。農家の皆さんに安心していただくためにも交渉状況に関する情報の公開を」と求めました。

審議の様子は翌日の上毛新聞に掲載されたほか、民進党HPに『【衆院予算委】天下り規制「根本的な再発防止策が必要」と宮崎議員』との記事が掲載されていますので、ぜひお読みください。

(<https://www.minshin.or.jp/article/110851>)

予算委員会では、特に金田法務大臣や稲田防衛大臣が、意味の通じない答弁を繰り返し、絶句して立ち往生するなど、答弁能力の欠如が浮き彫りとなりました。また、総理肝煎りの「働き方改革」も、労働強化に繋がる内容が含まれており注視していかなければなりません。

充実した国会審議を通じて、数の力に驕る安倍政権の横暴に歯止めをかけ、あくまで国民目線から生活向上のための政策を実現するため、頑張っていきます！

(2月17日記)